

問1 地震による災害の具体的な例として、正しく説明しているものはどれですか。

- 地震のあとに、強い風が吹き荒れて、高潮が発生すること。
- 地震のあとに、溶岩が流れ出したり、火山灰がふり積もったりすること。
- 地震のあとに、大雨が降り続いて、川の水があふれ出すこと。
- 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。

問2 大昔の生きもののからだや、生活のあとが地層の中に残ったものを何といいますか。

- 化石
- 火山灰
- 地層
- 岩石

問3 火山の噴火によってふき出されたものが風に運ばれて積もってきた、角ばった石や小さなあながあいた石、結晶などが含まれる地層を何といいますか。

- 火山灰の層
- れきの層
- すなの層
- どろの層

問4 高い山の上で海の生物の化石が見つかることがあるのはなぜですか。

- 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間に押し上げられたから。
- 大昔に火山が噴火して、海の底の岩が山の上まで吹き飛ばされたから。
- 大昔に大雨が降り、海の生物が山の上まで泳いで登ってきたから。
- 大昔に強い風が吹いて、海から化石が山の上まで飛ばされたから。

問5 断層は、どのようなことが起きたときに大地に生じるのですか。

- 地震が起きたとき
- 大雨が降ったとき
- 台風が通りすぎたとき
- 川の流れが速くなったとき

問6 どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石を何といいますか。

- でい岩
- さ岩
- れき岩
- 石灰岩

問7 地層ができる主な原因となる、2つの自然現象の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- 地震の強いゆれと、台風の激しい風
- 太陽の強い光と、生き物の生活
- 地面の温度変化と、空気の流れ
- 流れる水のはたらきと、火山の噴火

問8 地層をつくっているれきや砂の角がとれて丸みを帯びていることから、地層をつくる原因となったと考えられる自然のはたらきは何ですか。

- 流れる水のはたらき
- 火山のはたらき
- 地震のはたらき
- 風のはたらき

問9 流れる水によって運ばれたれき、砂、どろが水底に積もるとき、つぶの大きさと沈む順番にはどのようなきまりがありますか。

- つぶが小さいものほど先に沈む。
- つぶの大きさに関係なく、すべて同時に沈む。
- つぶが大きいものほど先に沈む。
- つぶが軽いものほど先に沈む。

問10 過去の地震について調べるために、図書館や博物館に行くことのほかに、どのような方法がありますか。

- 地域の人に話を聞く。
- 星の動きを観察する。
- 川の水の流れの速さを測る。
- 空気の温度やしつ度を調べる。

問11 地層をつくっている主なものは、れきや砂のほかに何がありますか。

- どろ
- 落ち葉
- 鉄
- 空気

問12 海や湖の底にできた地層が、長い年月の間に陸上に現れるのは、地層がどのようになるからですか。

- 下からおし上げられるから
- 水に溶けて浮き上がるから
- 風で削られて軽くなるから
- 火山の熱でふくらむから

問13 でい岩は、どのようなつぶが固まってできた岩石ですか。

- どろなどの細かいつぶ
- 砂などのすこし大きいつぶ
- れきなどの大きなつぶ
- 火山灰などの角ばったつぶ

## 答え合わせ・解説 No.1

問1	<b>答え 4</b> 地震のあとに、火災が起きたり、津波が発生したり、山くずれが起きたりすること。	地震による災害には、火災、建物や道路がこわれること、津波、山くずれなどがあります。溶岩や火山灰は火山による災害です。
問2	<b>答え 1</b> 化石	大昔の生きもののからだや生活のあとが残ったものを化石といいます。
問3	<b>答え 1</b> 火山灰の層	火山の噴火によってふき出された火山灰などが風に運ばれて積もってきた地層を、火山灰の層といいます。
問4	<b>答え 1</b> 大昔はその場所が水底であり、長い年月の間にお押し上げられたから。	高い山の上で海の生物の化石が見られるのは、大昔その場所が水底であり、長い年月の間にお押し上げられたためです。
問5	<b>答え 1</b> 地震が起きたとき	断層は、地震が起きたときに大地に生じるずれのことです。
問6	<b>答え 1</b> でい岩	どろなどの細かいつぶが固まってできた岩石をでい岩といいます。
問7	<b>答え 4</b> 流れる水のはたらきと、火山の噴火	地層には、流れる水のはたらきによってできたものと、火山の噴火によってできたものがあります。
問8	<b>答え 1</b> 流れる水のはたらき	地層の中のれきや砂の角がとれて丸くなっているのは、流れる水のはたらきによって運ばれ、地層がつくられたことを示しています。
問9	<b>答え 3</b> つぶが大きいものほど先に沈む。	流れる水で運ばれたものは、重くてつぶが大きいもの（れきなど）ほど先に沈み、小さくて軽いつぶ（どろなど）はあとに沈みます。
問10	<b>答え 1</b> 地域の人に話を聞く。	過去の地震を調べるには、図書館や博物館を利用するだけでなく、地域の人に直接話を聞くことも有効な方法です。
問11	<b>答え 1</b> どろ	地層は、れき、砂、どろなどが積み重なってできています。
問12	<b>答え 1</b> 下からおし上げられるから	海や湖の底にできた地層は、長い年月の間におし上げられることで、陸上に現れます。
問13	<b>答え 1</b> どろなどの細かいつぶ	でい岩は、どろなどの細かいつぶが押し固められてできた岩石です。